# 平成17年度経営構造対策事業計画評価表(第3年度目)

都道府県名	石 川	県施	事業内容	実施(予定)年度	受益戸数	受益面積
市町村名	白 山	市設	乾燥調製貯蔵施設	H15	2戸	27.0ha
地区名	相川	新整	菌床椎茸栽培施設	H15	2戸	0.1ha
認定年度 H1	5 目標年度	H19 備				

### 1 全国共通目標

事項	計画時	画時 目 標	目 標 達 成 プ ロ グ ラ ム (上段:計画 中段:実績 下段:達成率)					達成 状況	
			1年度目	2年度目	2年度目 3年度目 4年度目	4年度目	5年度目	(評価)	
	認定農業者の育成 (人) 1	1	1	1	1	1	1		
			1	1	1				
			100.0	100.0	100.0			[	
担い手への農地の		(61.1) (76.4) 30.0 37.5	(62.1)	(67.2)	(71.3)	(74.3)	(76.4)		
利用朱慎	II a   \ '		(76.4)	30.5	33.0	35.0	36.5	37.5	
			(65.2)	(71.1)	(71.1)	( )	( )	×	
			32.0	32.5	32.5				
			400.0	83.3	50.0				
遊休農地の解消 (ha)		0 0	0	0	0	0	0		
	0		0	0	0				
			100.0	100.0	100.0				

## 2 地区選択目標

## (1)一般選択目標

事項	計画時	目標	目 標 達 成 プ ロ グ ラ ム (上段:計画 中段:実績 下段:達成率)					達成 状況
			1年度目	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目	(評価)
		4.9	0	3	4.5	4.7	4.9	
エコ米栽培の拡大 (ha)	0		0	2.1	4.4			
			100.0	70.0	97.8			
担い手経営体の年 間売上額の向上 (千円/年)	29,134	29,134 64,014	32,316	58,283	61,273	62,734	64,014	
			35,182	42,817	41,894			×
			190.1	46.9	39.7			Ī

### 3 所見及び改善措置等

事項	具体的な推進内容
(1)全国共通目標	
認定農業者の育成	目標は達成しているが、今後はさらに何クリエートファーム松任の後継者の育成に努める。
担い手への農地の利用集積	農家の保有する農業機械の更新が遅れ農地の流動化が進まない状態になっている。今後は、他の集落にも何クリエートファーム松任への加入・調整を行う。
遊休農地の解消	目標は達成しているが、今後はさらに何クリエートファーム松任が地区内の担 い手として、地区内農地の効率的利用を図る。
(2)地区選択目標	
エコ米の生産拡大	消費者ニーズに合わせた米の栽培を行っており、栽培面積の拡大は順調である。 また、インターネットや首都圏で販売されている情報誌への掲載により販路拡 大に努める。
担い手経営体の年間売上額の向上	昨年の椎茸の不良菌床による影響が菌床の培養、発芽及び収穫の生産サイクルに大きく響き、生産数量が低く売上も伸び悩んでいる。今後は、現施設において栽培効率アップを図るため、メーカーと協議するとともに、規格外収穫物の加工品としての販売を行い売上額の向上を図る。

### 添付資料

#### 都道府県経営・生産対策推進会議の所見

全国共通目標である認定農業者の育成については、目標通り達成されたものの、担い手への農地利用 集積については70%以下であることから、改善計画を策定し目標に達成されるよう市、農協等関係機 関の連携のもと当該法人に集積されるよう指導する。

また、地区選択目標の担い手経営体の年間売上額の向上については、石川県菌床センターからの購入 菌床の発生不良が、昨年に引き続き発生したことによる不可効力であることから、改善計画の必要はな いと考える。